



兵庫県 地球温暖化防止・気候変動適応フォーラム

# 生態系管理による 防災・減災の取組

参加費  
無料

生物は環境と相互作用しながら生きており、人間はそれら生態系の働きの様々な恩恵(生態系サービス)を受けています。

近年の豪雨や熱波等の極端な気候や自然災害は、地球温暖化にともない、今後さらに悪化が予想されています。

<国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第6次評価報告書>

それは生態系への影響、森林消失、希少動植物の減少や農作物被害も想定され、

人間にとってもこれまでのような生態系サービスが享受できないだけでなく、

さらなる気候変動と災害につながる事が想定されます。

「ぼうさいこくたい2022」において、**生態系を活用した防災・減災(Eco-DRR)のアプローチ**として、

兵庫の豊かな生態系が有する防災・減災の機能を発揮させることで自然災害リスクを軽減させ、

持続可能な地域社会づくりにつながることを認識するとともに、

様々な団体間の連携による防災の向上への取組について考えます。



日時 令和4年 **10月22日 [土]** 14:30~16:00

開催形態 **ハイブリッド形式**

会場 **人と防災未来センター 西館1F ガイダンスルーム1** <定員60名…申込多数の場合は抽選>

オンライン **Zoomウェビナー** <参加可能人数500名>

内容 兵庫県内において、防災の視点を入れた生態系管理についての事例紹介と今後の取組の方向性についてのディスカッションを行います。

■コーディネーター **三橋 弘宗** 氏 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員

■パネリスト 「環境への取組から見た減災」

**上西 琴子** 氏 兵庫県環境部 次長

「災害に強い森づくり」

**山瀬 敬太郎** 氏 兵庫県立農林水産技術総合センター  
森林林業技術センター 森林活用部 主席研究員兼部長

「シカの個体数管理と森林保全」

**藤木 大介** 氏 兵庫県森林動物研究センター 主任研究員

「水辺の自然再生を通じた減災への貢献」

**佐川 志朗** 氏 兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科 教授



会場参加を  
ご希望の場合 ▶ 以下の申込URL又は裏面の申込用紙により、**9月30日まで**にお申し込みください。  
<https://forms.gle/nzydJQTHRBr4V6L79>  
(お申し込み多数の場合は抽選し、10月上旬に、会場参加の可否をご連絡いたします。  
会場参加していただけない方には、メールでZoomでの参加をご案内いたします。)



申込  
方法

Zoomウェビナーでの  
参加をご希望の場合 ▶ 以下の申込URLより**10月15日まで**にお申し込みください。  
<https://forms.gle/yBr4p4kdtzXgzPHM6>  
開催日の5日前までに、参加用URLをお送りします。



